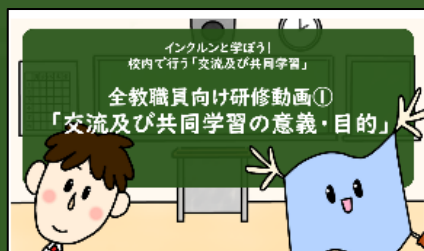


交流及び共同学習サポートガイド

全教職員向け研修動画

交流及び共同学習の意義・目的や組織的に取り組むことの重要性を理解し、交流及び共同学習が児童にとって障害理解を深める機会となるよう全教職員が共通理解を図る



- ① 交流及び共同学習の意義・目的
内容：基礎知識、意義・目的
- ② チームとしての学校での取組
内容：組織的に取り組むことの重要性
- ③ 通常の学級で意識するポイント
内容：個の視点を持った集団指導



ハットリ・カイ先生
(交流学級担任)

1つあたり4～8分程度で視聴でき、再生すればすぐに研修ができるよ。
②と③の動画には演習があり、教職員同士で協働的に学ぶことができるよ。



インクルン
(インクルーシブ教育システム推進のためにやってきた布の妖精)

学級担任向け資料

児童の実態に応じた手立てや、児童同士がよりよく関わるための工夫を示し、児童に合った支援を行えるようサポートする

また、交流学級担任と特別支援学級担任の連携を促すヒントを示す

動画編

- ① 交流及び共同学習とは
- ② 交流及び共同学習の意義・目的 (前編)
- ③ 交流及び共同学習の意義・目的 (後編)
- ④ よりよい活動にするヒント
- ⑤ 特別な支援を要する児童のスキル習得
- ⑥ 特別支援学級の児童が交流学級に行きたがらない場合
- ⑦ 引継ぎの重要性

PDF編

- I. 「ひきつぐ・はじめる」
- II. 「つなぐ
一宮城県内の好事例集」



<動画編>

1つあたり3～4分程度で視聴ができ、自分のタイミングで学べるよ。

<PDF編>

宮城県の先生方が実践してきた好事例が満載！



コマツ・ターナー先生
(特別支援学級担任)

一人一人の教師が学び、組織で取り組もう
子供たちを「共生社会の担い手」に育てる

